

科目名	カウンセリング入門 (Introduction to Counseling)			科目コード	147
開講学科	看護学科・ 臨床検査学科	選択区分	選択	単位数(時間)	1単位(15時間)
科目区分	専門基礎科目	履修時期	2年次後期	関連DP	看①②、臨①
担当教員	桐田 弘江*				
授業概要	カウンセリングの歴史的背景を踏まえ、解決志向アプローチの概説と実習(グループワーク)を行う。次いで、身体志向の心理療法(ソマティック・エクスペリエンスのモデルなど)について講義を行う。				
授業目標	医療現場で出会う患者や身近な他者から相談を受けたときに、相談者が自らの解決を見つけ出し、いくように導く対話法(解決志向アプローチ)の基本的な考え方を理解し技法の習得を目指す。さらに身体志向の心理療法から、身体感覚に意識を向け体感を大事にすることの大切さを理解する。				

授業計画

回	項目	内容
1	カウンセリングの概観	カウンセリングの意義と諸理論の比較
2	傾聴	カウンセリングの基本姿勢 傾聴の技法(発言のくり返し、要約など)の概説と実習
3	解決志向アプローチ(1)	解決志向の基本理念:「問題解決」と「解決構築」、知らない姿勢
4	解決志向アプローチ(2)	スケーリング・クエスチョン、コンプリメントの概説と実習
5	解決志向アプローチ(3)	例外探しの質問、関係性の質問の概説と実習
6	解決志向アプローチ(4)	ミラクル・クエスチョン、コーピング・クエスチョンの概説 カウンセリングの実際(DVD視聴)
7	解決志向アプローチ(5)	解決志向アプローチの総括と演習
8	身体志向の心理療法(1)	トラウマの癒し(ソマティック・エクスペリエンス、EMDRの概説)
成績評価方法	毎授業後のミニ所感文など授業に対する積極性30%。最終レポート70%。	
教科書	教科書は使用せず、必要に応じて資料を配付する。	
参考図書等	桐田弘江他訳「解決のための面接技法」(金剛出版, 2016)	
授業時間外の学習について	質問技法の復習(各回10分程度)	
関連科目	128 心理学、129 コミュニケーション論	
備考		